

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2003-150765

(43)Date of publication of application : 23.05.2003

(51)Int.Cl.

G06F 17/60

G06F 19/00

(21)Application number : 2001-349405

(71)Applicant : OMRON CORP

(22)Date of filing : 14.11.2001

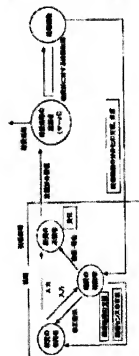
(72)Inventor : TAKAHASHI SHINJI  
TOKUDA YOSHIKAZU  
AKAMATSU KOICHI  
SHIMIZU TAKANOBU  
ABE KAZUTO  
HAYASHI ATSUSHI  
GOHARA WATARU  
UEDA MASAO  
SHIMIZU ATSUSHI  
SEKIGUCHI CHIEKO

(54) JOB SITE ACCOUNTING SYSTEM AND JOB SITE ACCOUNTING PROVIDING METHOD

(57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To autonomously finish a job concerning accounting on a job site.

**SOLUTION:** An operation server at the outside of the job site is linked with an accounting department terminal through the use of three terminals arranged at the job site, i.e., a user terminal, an identification terminal, and an approval terminal. Inputted actual use results are reported to a person to confirm and a person to approve being an alter ego of accounting. The person to confirm reports them to a user, when a correcting indication is required, and reports them to the person to approve unless the correcting indication is required. The person to approve reports approved actual use results information to the operation server, a person in charge of accounting optionally extracts actual use results information stored in the operation server and evaluates it. The evaluation result is reported to the person to confirm so that the person to confirm being the alter ego of accounting is supported.





【特許請求の範囲】

【請求項1】 経費入力を使用実績情報として入力する使用者入力手段と、

前記使用者入力手段で入力された使用実績情報に対して確認処理または修正指示を出力する確認手段と、  
前記使用者入力手段からの使用実績情報と、前記確認手段からの確認処理情報とを受信して、前記使用実績情報を承認済み使用実績情報として運用手段に出力する承認手段とからなる現場経理システム。

【請求項2】 請求項1において、前記運用手段と接続された経理支援手段を備えており、  
該経理支援手段は、前記運用手段に蓄積された使用実績情報を抽出して該使用実績情報を判定し、該判定結果を少なくとも前記確認手段に通知する前記現場経理システム。

【請求項3】 入力された使用実績を確認する確認端末と、前記使用実績を確認する承認端末と、経理部門に設置された経理部門端末と接続された使用者端末であって、

経費入力を促す画面を表示する手段と、  
前記表示に応じて使用実績を入力する手段と、  
入力された使用実績を前記確認端末または承認端末に対して出力する手段と、  
前記確認端末または経理部門端末から受信した修正指示情報を表示して修正情報の入力を促す手段と、  
入力された修正情報を前記確認手段または経理部門端末に送信する手段とからなる使用者端末。

【請求項4】 使用実績を入力する使用者端末と、前記使用実績を確認する承認端末と、経理部門に設置された経理部門端末と接続された確認者端末であって、  
前記使用者端末で入力された使用実績情報を受信し、これを前記経理部門端末から受信した参照情報とともに表示する手段と、  
前記表示された使用実績情報に対して、確認または修正指示を受け付ける手段と、  
前記受け付けた確認情報を承認端末に送信する手段と、  
前記受け付けた修正指示を前記使用者端末に返信する手段とからなる現場経理システムにおける確認端末。

【請求項5】 使用実績を入力する使用者端末と、前記使用実績を確認する確認端末と、運用サーバを介して経理部門に設置された経理部門端末と接続された承認端末であって、  
使用者端末または確認者端末から使用実績情報を受信し、これを前記経理部門端末から受信した参照情報とともに表示する手段と、  
前記表示された使用実績情報に対して、承認または修正指示を受け付ける手段と、  
前記受け付けた承認情報を、前記運用サーバが有する承認済み使用実績情報データベースに蓄積させるために

送信する手段と、

前記受け付けた修正指示を前記使用者端末または確認者端末に返信する手段とからなる現場経理システムにおける確認端末。

【請求項6】 使用者端末で入力された使用実績を確認する承認端末と、経理部門に設置された経理部門端末と、外部の経理処理システムと接続された運用サーバであって、

承認端末から受信した使用実績情報を受け付けてこれを蓄積する蓄積手段と、  
前記蓄積手段から使用実績情報を読み出して経理処理システムに経理処理を指示する手段と、

前記経理部門端末からの指示により、所定の使用実績情報を経理部門での判定のために前記経理部門端末に送信する手段とからなる現場経理システムの運用サーバ。

【請求項7】 使用者端末で入力された使用実績を確認する確認端末と、前記使用実績を蓄積した蓄積情報を備えた運用サーバと接続された経理部門端末であって、  
前記運用サーバに対していずれかの使用実績の抽出を指示する手段と、

前記指示にもとづいて運用サーバから受信した使用実績を抜き取り情報として蓄積する手段と、

前記抜き取られた情報に対する判定の入力を受け付ける手段と、  
受け付けられた判定結果を確認者端末に送信する手段とからなる現場経理システムにおける経理部門端末。

【請求項8】 経理に関わる業務を現場で自律的に完結する現場経理を実現するためのシステムであって、  
現場に設置され経費入力を使用実績情報として入力する使用者入力手段と、  
同じく現場に設置され前記使用者入力手段で入力された使用実績情報に対して確認処理または修正指示を出力する確認手段と、

同じく現場に設置され前記使用者入力手段からの使用実績情報と、前記確認手段からの確認処理情報とを受信して、前記使用実績情報を承認済み使用実績情報として出力する承認手段と、

現場外に設置され前記承認済み使用実績情報を蓄積する運用手段と、

現場外の経理部門に設置された経理部門端末とからなり、

入力された使用実績を、経理分身である確認者と承認者に通知し、確認者は修正指示がある場合には使用者にこれを通知し、修正指示のない場合には承認者に通知し、承認者は承認済みの使用実績情報を運用サーバに通知し、経理担当者はこの運用サーバに蓄積された使用実績情報を任意に抽出して評価し、この評価結果を前記確認者に通知することで経理分身である確認者を支援する現場経理システム。

【請求項9】 経理に関わる業務を現場で自律的に完結

する現場経理を実現する方法であって、現場に設置された使用者入力手段で入力された使用実績を、経理分身である確認者と承認者に通知し、確認者は修正指示がある場合には使用者にこれを通知し、修正指示のない場合には承認者に通知し、前記承認者は承認済みの使用実績情報を運用サーバに通知し、経理担当者はこの運用サーバに蓄積された使用実績情報を任意に抽出して評価し、この評価結果を前記確認者に通知することで経理分身である確認者を支援する現場経理実現方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、現場経理システムおよび現場経営支援システムに関する。

【0002】

【従来の技術】企業における経理事務には大きく分けて、企業独自の管理を支援する「管理会計」と、商法や税法などの法律に準じて仕事をする「制度会計」とがある。

【0003】近年は会計ビッグバンと称されるように「制度会計」の分野の根幹に関わる制度の変更が行われ、かつ世界的な企業間競争の激化という経営環境の大きな変化にさらされている。

【0004】この点に関して、従来の経理部門は国や地方公共団体の経理関連法または条例等にもとじて決算や運用を管理する「制度会計」を主たる業務の範囲としていた。しかも、企業会計関連の環境変化は急激であり、企業会計担当者および企業会計システムとしてもこれらの制度の変更に対応するのが精一杯の状況であった。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、企業経営という視点からは「管理会計」分野の強化が急務であり、「制度会計」の分野を中心にした従来の業務の進め方、およびシステムで対応することが難しくかつ、間接部門である経理専門家を増員しにくいという問題があった。

【0006】本発明はこのような点に鑑みてなされたものであり、経理に関わる業務を現場で自律的に完結できるように、すなわち「現場経理」を実現するために、経理専門家の分身育成を支援するシステムを構築して、その結果として経理部門が本来要求されている「管理会計」の分野に注力できるようにする支援システムを実現することを課題とする。

【0007】

【課題を解決するための手段】本発明は、経理に関わる業務を現場で自律的に完結する現場経理を実現するためのシステムを提案しており、現場に設置された3つの端末、すなわち使用者端末、確認端末および承認端末を用

いて、現場外の運用サーバと経理部門端末との連携を図るようにした。つまり、入力された使用実績を、経理分身である確認者と承認者に通知し、確認者は修正指示がある場合には使用者にこれを通知し、修正指示のない場合には承認者に通知し、承認者は承認済みの使用実績情報を運用サーバに通知し、経理担当者はこの運用サーバに蓄積された使用実績情報を任意に抽出して評価し、この評価結果を前記確認者に通知することで経理分身である確認者を支援するようにした。

【0008】本発明によれば、専門家（経理部門担当者）のもつ高度な知識とそれにもとじて生成された判断を分身（確認者）を通じて使用者が活用でき、経理処理された経費群を専門化が確認処理することにより、分身および使用者に自律化を促進するフィードバックができる構成にしたので、自律化した現場経理が実現する

【0009】すなわち、

① 使用者の最も近いところに分身（確認者）を置くことで、品質、低コスト、早さを同時に実現する仕組みが構築できる。使用者は、分身が専門家の高度な判断にもとづいた手順による判定を示すことにより、正しい判断と処理が早く行われる。

② 分身（確認者）を通じて使用者を育成することで分身自身および使用者の専門分野のセンスを育成できる。すなわち、分身は、使用者の処理を支援だけでなく、使用者が行う処理を確認し、適切な処理がなされていない場合は使用者を指導する。なお、専門家は経費群に対する確認処理を行うことで、手順の修正、特定要因に対して分身を支援できる。

③ 経理に関する組織内完結を行う現場経理ができる。経理専門家の判断を必要とせず、組織内で判断・承認を完結できるため、効率的な業務処理ができる。また、自己責任を食うため経理的なセンスの育成が図れる。

④ 使用者の自律化が進み、組織が自律化することで現場経営が可能となる。専門家から組織に対して事業経営に関わるフィードバックが行うことにより、責任単位としての組織単位で自律的な事業運営が可能となる。

【0010】

【発明の実施の形態】本発明の実施例の説明に先立って本発明の基本概念について説明する。図1は、従来の組織と本発明による自律化後の組織との対比図である。

【0011】同図において、組織の存在目的（組織が果たすべき役割のこと。たとえば、営業、開発、生産など）ではなく、組織を機能させるための様々な専門分野（統括部門のスタッフ機能のこと。たとえば、経理、財務、人事など）の機能が存在する。

【0012】この専門分野の機能は組織に属さず、経営機能に一括して存在していたために、その専門分野の処理における責任の所在が不明確になりがちであった。また組織も自らにその責任があるという意識が希薄であった。

【0013】たとえば、経理処理について説明すると、各組織の構成員は経費などの経理に関することは全て経理部門任せであり、自部門で発生した専門分野の処理について自部門で管理責任を負っていないことがある。その一方で経理部門も組織に対して経理的な管理責任を負わせることがなく、単に各組織を経理的に統括する立場としてのみに存在しているために、結果として各組織は非自律的な存在となっている。

【0014】この点について、組織の自律が可能になれば、経理部門も各組織に対して経理的な責任を負わせることができ、また信用も蓄積できるため、専門分野の判断の権限委譲が可能となる。

【0015】図2は現場の自律における専門家・分身・使用者の機能と相互関係について説明している。ここで「現場」とは、専門分野に関する入力処理が実行される場のことをいう。また、「専門分野に関する高度な処理手順」とは、たとえば前例がない、過去にどう判断したかが残っていない専門分野の処理に対し、自らがもちうる知識を用いて正しい判断をすること。

【0016】「分身」は、分散（専門家と機能同一で専門家が各現場にいること）と異なり、あたかも専門家がその現場にいるかのように機能する役割のことであり、エージェント等と呼ばれるコンピュータ上のモジュールであってもよい。「分身化」とは、それぞれの現場に専門家の分身を配置することである。「分身化を支援」とは、分身の機能を支援することである。

【0017】図3は、図2を補足するものであり、前記現場の自律における機能と育成の関係を示している。同図において、「専門分野に関わる分身機能の育成」とは、図2でいうところの分身化支援のことである。分身の専門分野における専門度の向上を専門家がシステムを介して行うことが本発明の特徴の一つである。

【0018】さらに使用者自身の専門分野に関わるセンスの育成を専門家の分身が実行し、個々の使用者自身にそれぞれ分身の機能をもたせることもできる。以後に説明する図面においては専門分野における専門性を経理的観点からより具体的に説明する。

【0019】まず、図4は従来の組織でのフロー図である。経費の使用者において発生した経費は、確認者によってその内容を確認され、承認者によって承認されるが、その発生取引の妥当性はこの段階では適性に行われていない。

【0020】すなわち、組織で発生した伝票が経理機能に回ってきた段階で、その取引内容の実質的な確認がされ支払妥当かの判別がされている。この段階で取引内容の一部が不明なもの、伝票に不備があるものなど支払妥当性に欠けるものがあれば、その都度組織の確認者へと内容の問い合わせをしている。場合によりこの問い合わせが複数の担当者に及ぶことがある。この確認作業が経理業務フローを複雑にし、整流化された経理処理を妨げ

ている原因であり、またこの問い合わせ事項が確認者ならびに使用者へ知照として蓄積されないため、経理専門性の向上がなければ同じ確認作業が継続して行われてしまう。

【0021】図5は、これまでの経理機能の問題点を示すブロック図である。支払の確認者は、一取引で発生した伝票内容について自己の過去の記憶を基に確認処理を行っていることがあるため、常に適切な経理判断が行われると言い切れない面がある。その経理判断の誤りによる決算時の外部報告としての税務申告や、監査法人による業務監査時に発覚することがあった。また同時に企業内でもより重視されてつづける管理会計において数値の不正確をもたらす原因ともなっている。たとえば、科目の判断誤り等がこれに該当する。

【0022】ところで、企業組織の効率化を図るため、経理業務の一極集中化を実施したことによりその代償として確認者の処理負担が増大する傾向にあった。これにより確認者は伝票入力やその内容確認といった経理業務の支援の機能に力を奪われてしまい、本来力を注ぐべき戦略的機能業務へ割く時間が低減してしまうという問題が生じていた。近年の世界の企業間競争や会計制度の激変の中で経営陣は経理部門に対して、この戦略的役割を期待しているという背景がある。

【0023】図6および図7は、従来の経理処理から現場経理への移行を示す説明図である。図6における「従来の経理」とは経理機能が経理部門にのみ保持、機能し、現場において適性の経理的観点をもった経理処理がなされていないことを示す。

【0024】同図における「現場経理への第一STEP」とは、従来経理部門が有していた経理機能を、現場においてシステムを介して「分身」（確認者）を育成支援する形で段階的に保持、機能させることを示す。図7における「現場経理への第2STEP」とは、育成された「分身」（確認者）が現場においてシステムを介して「使用者」に対して「経理的なセンス」を段階的に育成支援し経理機能を保持させることを示す。その結果、経理機能が有していた経理的権限の現場への委譲が可能となる。図7における「経理機能の戦略業務による現場経営支援」とは、経理的センスを育成された「使用者」が現場において経理的に自律した一経営者として行動し、経理部門はシステムを介して自律支援を行うことを示す。その結果、個々人の総体である企業の体質強化が図れ、また経理機能は現場へ的大幅な権限委譲が可能となりこれまで努力をかけていた支援的業務から開放され、より戦略的な業務へと注力することができることになる。

【0025】

【実施例1】次に、本発明の技術的な実施例を図8以下の図面にもとづいて説明する。図8は、本発明の第一実施形態（実施例1）の基本概念を示すブロック図であ

る。すなわち、同図は、前述の図6乃至7に示した本発明を実現するためのシステムの基本概念図である。

【0026】同図において、「経費の使用者」が入力した経費処理についての経費の確認者が「経理機能」からの「身分化の支援情報」を用いて、「経費の使用者」に対して「経理処理の支援」ならびに「経理センスの育成」を行う。同時に「経費の確認者」自身も「経理機能の分身」としての専門性を築いていくことになる。現場で入力、確認、承認が完了することにより現場での自己責任が発生し、附随的に経理部門からの権限委譲が行われる。「経費の確認者」による確認がなされた経費情報は「経費の承認者」により承認がなされ、「経費処理の運用者」によりデータベースに記憶され管理される。データベースに保管された経費情報は、定期的に専門家である「経理機能」による確認処理が行われる。経理専門家はその確認結果情報を基に、専門家の知識を付与して「経費の確認者」に送信することにより経理機能の分身化、育成を図る。

【0027】図9は、本発明の実施例1を示すシステム構成図である。同図において、端末としては、使用者が操作する使用者端末、確認者が操作する確認者端末および承認者が操作する承認者端末とで構成されている。使用者端末には、経費入力メニューデータベース、ガイドランス情報データベース、使用実績保管データベース等の各種データベースが登録されている。

【0028】また、確認者端末および承認者端末にはそれぞれ参照情報データベースが登録されている。これらの各端末の内部構成については、図10で詳細を説明する。また、これらの各端末は、ネットワークを介して、運用者サーバおよび経理部門端末と接続されている。

【0029】図8において、「使用者」は経費の使用者を意味しており、この使用者は、使用者端末より「経費入力メニュー」、「ガイダンス情報」、「過去の使用実績情報」を必要に応じて各データベースより取得し、これらの情報を参照しながら経費の「使用実績情報」を「使用者端末」より入力する。

【0030】「確認者」とは、経費発生した部門の「使用実績情報」について経理的判断を下す職務権限を有する者であり、必要であれば「参照情報データベース」より取得した「経理部門」からの「参照情報」をもとに「使用実績情報」の確認を行い、その結果をネットワークを介して「使用者端末」もしくは「承認者端末」へと伝送する。

【0031】前記の「使用者端末」では「確認者端末」、「承認者端末」ならびに「経理部門」を介して取得した「修正指示情報」を出力させ（表示させ）、「使用者」に「修正指示情報」にもつづいた修正入力、すなわち「使用実績修正情報」の入力を指示する。そしてこれらが実行（入力）された後に、この使用実績修正情報を「確認者端末」ならびに「承認者端末」に転送する。

【0032】「承認者」とは「使用者」ならびに「確認者」からの「使用実績情報」もしくは「使用実績修正情報」にもつづいて、必要であれば「参照情報データベース」より取得した「経理部門」からの判断情報を参照して前記で入力された「使用実績情報」に対して承認を行い、この承認情報（承認済み使用実績情報）をネットワークを介して「使用者端末」、「確認者端末」、「経理部門端末」、「運用者サーバ」に伝送する。

【0033】「運用者サーバ」は「承認者端末」より取得した「使用者」の「承認済み使用実績情報」を「承認済み使用実績データベース」へと記憶する。また「運用者サーバ」はネットワークを介して「経理部門端末」と接続されており、「経理部門端末」で間接的に「承認済み使用実績情報」を取得することができる。また「経理部門端末」からの要求により「支払データ」へと置き換える機能により変換された「承認済み使用実績情報」を「支払データ書き込み部」（図14参照）に記憶する。

【0034】なお、詳細は後述するが、この「支払データ書き込み部」は、記憶された「使用者」ごとの「承認済み使用実績情報」をネットワークを介して、「B/K支払システム」へ伝送する機能を有している。

【0035】図10は、本実施例における「使用者端末」のハードブロック図である。「使用者端末」は前述のように、「使用者」の現場における専門分野に関する処理の初期入力を行うための端末であり、「使用者」個人の「使用実績情報」および「使用実績修正情報」を「使用者」自身がシステムに入力する端末である。

【0036】「MM（マンマシン）入出力部」とは、「使用者端末」がオペレータである「使用者」と種々のやりとりをするための入出力機能をもつ部位（インターフェース）である。具体的には表示装置や入力装置が接続されており、GUI等やガイダンス機能等により入力が容易化されている。したがって、「使用者」は経理専門家である必要はなく、システムの必要とする必要最小限の情報を取得でき、端末操作が可能である者であればよい。

【0037】MM入出力部に用いられる具体的な入力装置（入力デバイス）としては、たとえばキーボード、テンキー、マウスなどが該当し、「使用者」の入力がシステムに対して情報を伝達するものなら、その種類は問わない。

【0038】また、MM入出力部に用いられる出力装置（出力デバイス）としては、たとえばディスプレイ装置、プリンタ装置などが該当し、「使用者」に対してシステムから情報を可視的、可聴的に伝達できるものなら、その種類は問わない。

【0039】「演算部」とは、各機能を（プログラムを実行することによって）駆動、処理するための演算機能をもつ部位である。一般にCPU（中央演算装置）で構成される。

【0040】「メモリ部」とは、「演算部」がプログラムを実行する実行エリアの部位であり、処理プログラムや処理対象となる各種データが一時記憶され、ここからCPUに読み出されるようになっている。

【0041】「通信部」とは、ネットワークを介した外部との通信を制御する機能をもつ部位であり、前述の運用者サーバや経理部門端末と接続されるようになっている。

【0042】「データベース管理部」とは、様々なデータ構造とデータ実体を管理する機能をもつ部位であり、ソフトウェアとしてデータベースを管理してもよいし、あるいは別のコンピュータシステムでデータベース管理を行うようにしてもよい。

【0043】「処理プログラム」とは、「使用者端末」の利用目的を達成するために必要なプログラムのことであり、OS（オペレーションシステム）もここに含まれる。通常これらの処理プログラムやデータベースはハードディスク装置等の大規模記憶装置に蓄積されており、必要に応じて前記メモリ部に読み出されるようになっている。

【0044】「経費入力メニューデータベース」とは、「使用者」が情報入力するための各種帳票項目を記憶しておくデータベースであり、また「使用者」個人が「MM入力部」のディスプレイ上で任意にメニューレイアウトを指定、決定、記憶することができるようになっている。

【0045】「使用実績保管データベース」とは、「使用者」個人がMM入力部から入力した「使用実績情報」を記憶し、また過去の「使用実績情報」を任意に読み出すデータベースのことである。

【0046】「ガイダンス情報データベース」とは、「使用者」個人が入力した「使用実績情報」について、「使用者」個人の判断を支援する情報を読み出すデータベースのことである。

【0047】「その他のプログラム・データ」とは、上記以外のたとえば操作者が使用するワードプロセッサや表計算などのアプリケーションソフトウェアやそれらに付随するデータが該当する。

【0048】図11は、本実施例における「確認者端末」のハードブロック図である。「確認者端末」とは、「使用者端末」からの「使用実績情報」を「確認者」に伝達し、「確認者」が伝達された処理情報を確認（必要に応じて修正）するための端末である。同時に「確認者」の「使用実績情報」に関する判断を「使用者端末」へ伝達する機能をも有している。

【0049】同図において、MM入力部、演算部、メモリ部、通信部、データベース管理部等の機能については前述の図10の使用者端末と同様であるので説明は省略する。

【0050】同図において、「参照情報データベース」

とは、「確認者端末」が「使用者端末」より取得した「使用実績情報」および「使用実績修正情報」に関して、その判断支援のもとになる「参照情報」を読み込むためのデータベースのことである。また「経理部門端末」で書き込まれた「参照情報」を記憶する機能を有する。

【0051】図12は、本実施例の「確認者端末」のハードブロック図である。ここで、「確認者端末」とは、「使用者端末」および「確認者端末」からの「使用実績情報」および「使用実績修正情報」を「確認者」に伝達する端末であり、「確認者」はMM入力部のディスプレイ装置に表示されたこれらの情報とともに、「参照情報データベース」から取得した「判断支援情報」を表示させ、この判断支援情報にもとづいて前記使用実績情報または使用実績修正情報に対して承認を与えこの承認済み使用実績情報または承認済み使用実績修正情報を「運用サーバ」へ伝達する。またこれと同時に「確認者」の判断結果を「使用者端末」ならびに「確認者端末」へも伝達する機能を有している。

【0052】同図において、「参照情報データベース」とは、「確認者端末」が「使用者端末」ならびに「確認者端末」より取得した「使用実績情報」および「使用実績修正情報」に関して、その判断支援のもとになる「参照情報」を読み込むためのデータベースのことであり、「経理部門端末」で書き込まれた「参照情報」を記憶する機能をも有している。

【0053】なお、同図においてMM入力部、演算部、メモリ部、通信部、データベース管理部等の機能については前述の図10の使用者端末と同様であるので説明は省略する。

【0054】図13は、本実施例の「経理部門端末」のハードブロック図である。同図において、「経理部門端末」とは、「確認者端末」から「運用者サーバ」が得た「承認済み使用実績情報」の中から所定の情報を抽出（抜き取り）して「経理部門」に伝達するための端末であり、また「抜き取り情報」に対する経理部門の判断結果の入力を受け付けるとともに、これを「確認者端末」へ返信する機能をも有している。

【0055】「抜き取り情報データベース」とは、「経理部門端末」が「運用者サーバ」より任意に取得（抜き取り対象となった）した「承認済み使用実績情報」を記憶するデータベースであり、また「経理部門端末」で書き込まれたこの「抜き取り情報」に対する「判断情報」を記憶する機能を有する。

【0056】なお、同図においてMM入力部、演算部、メモリ部、通信部、データベース管理部等の機能については前述の図10の使用者端末と同様であるので説明は省略する。

【0057】図14は、本実施例の「運用者サーバ」のハードブロック図である。「運用者サーバ」は、システ

ムの処理を実行するためのサーバであり、「承認者端末」からの「承認済み使用実績情報」を入力値として処理実行し、その処理結果を「経費支払データ」として外部の「B/K支払システム」へ出力する機能を有している。「運用者」とはサーバの管理（内部データの管理を含む）などの必要性によりサーバを操作する者（システム管理者、オペレータ）のことを意味する。

【0068】同図において、「承認済み使用実績情報データベース」とは、「承認者端末」からの「承認済み使用実績情報」を記憶しておくデータベースであり、また「経理部門」の「経費処理」要求にもとづいた処理内容を記憶しておく機能を有する。

【0069】「支払データ書き込み部」とは、前記「B/K支払システム」から「経費支払情報」を読み込んだり、書き込んだりする機能を有する。

【0070】本システムの外部に配置された「B/K支払システム」は、当該「運用サーバ」内の「支払データ書き込み部」から「経費支払情報」を抽出して書き込みを行い、さらにこれをB/Kへ転送する機能を有している。

【0071】なお、同図においてMM入力部、演算部、メモリ部、通信部、データベース管理部等の機能については前述の図10の使用者端末と同様であるので説明は省略する。

【0072】図15は、使用者端末の機能を説明するための機能ブロック図である。同図に示すように、使用者端末ではまず経費入力メニューデータベースから経費入力メニュー（図34のメインメニュー）を読み出して、これをディスプレイ装置で表示する。この経費メニューを示したものが図34である。以下に、このメインメニュー（図34）およびこれから呼び出されるメニュー画面（図35～図45）を用いて使用実績の入力時のディスプレイ装置1d上での画面遷移を説明する。

【0073】図34に示すように、メインメニューは、HTML(Hyper Text Mark-up Language)形式で記述されたテキストファイルであり使用者端末の経費入力メニューデータベースに蓄積されている。このファイルをブラウザプログラムで読み込むことに同図に示すような画面が表示される。同図に示すようにメインメニューは、フレームにより区画されており、サブ画面（同図左側の縦長画面）は関連サイトのリンク情報が列挙されている。またメイン画面（同図右側の画面）が入力メニューを構成している。

【0074】入力メニューの最上段には「申請」、「お気に入り」、「過去パターン」のボタン画像が配置され、マウス等の補助入力装置を用いて画面上のカーソル（図示せず）がこれらのボタン画像領域内に配置され、かつ補助入力装置による入力操作（いわゆるマウスクリック）が実行されると、これらのボタン画像に定義されたリンクが実行される。具体的には「申請」ボタンが指

定された場合には、このメニューで使用者が入力した経費情報がネットワークを介して承認者端末と承認者端末とに送信される。「お気に入り」ボタンが指定されたときには、図40に示す画面が表示される。この図40は、当該使用者が過去に入力した経費情報の中から参考になるもの、たとえばその後も繰り返し使用することが予想される入力パターン（定期的に購入する消耗品等の購入時の申請書等がこれに該当する）を任意に指定して使用実績保管データベースに格納しておいたものを表示している。また「過去パターン」ボタンを指定した場合には、図41に示す画面が表示される。この図41は、当該使用者が過去に入力した経費情報を最新のものから順番に列挙表示しており、これらのデータも使用実績保管データベースから読み出されるようになっている。

【0075】経費メニューのメイン画面には、各種申請書の作成メニューが用意されている。ここで、新規作成の項目には、「事前申請から新規作成」の選択メニューと、「精算支払いから新規作成」の選択メニューがそれぞれ用意されている。前者を選択した場合には、図35に示す画面が表示され、後者を選択した場合には図36に示す画面が表示されるようになっている。図36の画面では、経費の事前申請に関する情報、たとえば申請者、承認者、部門、件名、目的、備考、品名、金額、支払先、支払予定日、備考等の入力ボックスが表示され、それぞれの入力ボックスではプルダウンメニューまたは直接の文字・数字入力をマウスまたはキーボードから行わせるようになっている。図36の精算支払いの画面は、まずキーワードを選択することにより、勘定科目を自動判定できるようなインターフェース画面となっている。ここで、たとえば「英文翻訳料」を選択した場合には、これと関連付けられた「業務委託費」等の勘定科目が判定（図38参照）されるようになっている。

【0076】図37は、前記図36のキーワードだけで科目特定ができない場合のガイド画面である。このようなガイド画面の表示を参照することにより、使用者は入力しようとしている精算支払いの申請書がどの勘定科目に該当するかを把握することができる。

【0077】図36および図37を介して最終的に図38に示した精算支払い画面へのデータ入力が完了する。このとき、同図に示すように、支払先が指定された場合には、ガイダンス情報データベースよりこの支払先に関連するガイダンス情報（同図では「支払先が個人の場合は源泉徴収が必要となります」との情報）が表示されるようになっている。

【0078】一方、図34において、「作成済み一覧表示」の選択メニューが指定された場合には、図39に示す画面が表示される。この画面は使用実績保管データベースから既に作成された使用実績情報を読み出して種類別にリスト表示したものであり、「件名」にはリンク情報（使用実績保管データベース中でそれぞれの使用実績



情報が格納されたアドレス)が設定されており、この件名を選択することでその使用実績情報の入力完了画面(たとえば図38)が表示されるようになっている。

【0069】図34のメインメニューの「各種承認依頼」の項目には、当該使用者が申請を行った申請精算番号毎に案件が表示されるようになっている。これらの件名にはリンク情報が設定されており、この件名を指定することにより図42に示す画面が表示される。

【0070】図42は精算支払申請書(使用実績情報)の詳細情報を表示した画面であり、確認者端末による確認者の確認処理が完了した場合には、「コメント」欄に確認者の判断が表示される。

【0071】また、メインメニュー(図34)の最下段には現場経営項目として「経営分析」の選択メニューが表示されており、これが指定されると図43に示す画面が表示される。

【0072】図43の経営分析メニューには、「MG独算分析」、「MG売上分析」、「MG売上日次分析」、「MG指標分析」および「MG客先別売上推移」の選択メニューが用意されている。この中で、「MG独算分析」が指定されたときには図44に示す画面が表示される。また、「MG指標分析」が指定されたときには図45に示す画面が表示される。

【0073】なお、以上に説明した各メニュー画面の中で、図43～45は確認者端末または承認者端末でのみ表示可能とし、使用者端末では表示不可としてもよい。一方、図34～図42のメニュー画面は確認者端末のみならず使用者端末および承認者端末にも用意されていることも勿論である。

【0074】前記で入力された使用実績(経費事前申請や精算支払申請等)は、前記使用者端末の使用実績データベースに蓄積されるとともに、確認者端末と承認者端末に送信される。

【0075】次に、前記使用実績情報に対して確認者端末または承認者端末より修正指示の入力がなされると、使用者端末のCPUは、この修正指示情報をディスプレイ装置に表示し(図42参照)、使用者に対して前記使用実績の修正入力を促す。

【0076】これに対して、使用者がキーボードやマウス等を用いて修正入力を行うと、入力された使用実績修正情報が確認者端末および経理部門端末に送信される。なお、ここで入力された使用実績修正情報も使用者端末が有する使用実績保管データベースに蓄積されるようになっている。

【0077】図16は、本実施例の確認者端末の機能ブロック図である。前記使用者端末から使用実績情報を受信すると、確認者端末のCPUは、参照情報データベースより参照情報を読み出して前述の使用実績情報とともにディスプレイ装置に表示する。

【0078】このように表示された使用実績情報に対し

て、確認者が修正を指示したい場合には、確認者は確認者端末のキーボードやマウス等の入力を通じて修正指示情報を入力し(図42参照)、これを使用者端末に返信する。

【0079】一方、ディスプレイ装置に表示された使用実績情報に対して承認を与える場合には、当該使用実績情報を承認者端末に送信する。

【0080】なお、前述の参照情報データベースに蓄積される参照情報は随時経理部門端末により更新されるようになっている。

【0081】図17は、本実施例の承認者端末の機能ブロック図である。承認者端末のCPUは、使用者端末または確認者端末で入力された使用実績情報を受信し、参照情報データベースより読み出した参照情報とともにディスプレイ装置に表示する。表示された使用実績情報に対して、承認者が修正を指示したい場合には、確認者は確認者端末のキーボードやマウス等の入力を通じて修正指示情報を入力し、これを使用者端末または確認者端末に返信する。

【0082】一方、使用実績情報に対して承認を与える場合には、承認済み使用実績情報を運用者サーバに対して送信する。

【0083】図18は、本実施例の運用者サーバの機能ブロック図である。運用者サーバのCPUは、承認者端末から受信した承認済み使用実績情報を受信すると該情報を承認済み使用実績情報データベースに蓄積する。

【0084】そしてここに蓄積された承認済み使用実績情報を一定期間ごとに処理して、経費支払データとして、外部の「B/K支払システム」に対して支払処理(経費処理)を指示する。

【0085】なお、この運用者サーバには、使用者端末、確認者端末または承認者端末から受信した要望情報を経理部門端末に送信する機能も有している。

【0086】図19は本実施例の経理部門端末の機能ブロック図である。経理部門端末のキーボードやマウスを通じて経理部門担当者から抜き取り要求指示が入力されると、経理部門端末のCPUは、運用者サーバに対して承認済み使用実績情報群の中からの情報の抜き取り(抽出)要求を送信する。

【0087】前記要求に対して運用者サーバより抜き取り情報が返信されると、これを抜き取り情報データベースに蓄積する。そして、この抜き取り情報をディスプレイ装置に表示して経理部門担当者が参照可能とする。

【0088】そして表示された抜き取り情報に対して経理部門担当者が経理部門端末に対して判断情報を入力すると、この判断情報は当該抜き取り情報の基礎となる使用実績情報を入力した確認者端末に対して送信されるようになっている。

【0089】なお、この判断情報は直接確認者端末に送信するのではなく、図示しないメールサーバ等を介して

電子メールの形式で確認者、承認者または使用者のメールアドレスに対して送信してもよい。

【0090】図20は、本実施例の使用者端末における処理フロー図である。同図にもとづいて使用者端末における処理手順を説明する。まず、使用者端末のCPUは処理プログラムを読み出して、経費計上で必要な情報の入力依頼があるかを判定する。この入力依頼がない場合には他の処理を行い入力依頼を待つ。

【0091】次に、CPUは、使用実績を記入するための帳票メニューを経費入力メニューデータベースより読み込み、読み込んだ帳票をディスプレイ装置に出力する。

【0092】次に、キーボードやマウスより前記帳票の項目に対する入力を行う。ここで、入力がない場合には他の処理を実行して再度項目の入力を待つ。

【0093】帳票の項目に対する入力を行う場合には、過去の使用実績情報を使用実績保管データベースより読み出してディスプレイ装置に出力する。

【0094】また、帳票の項目入力に際して必要な支援情報の表示要求があった場合には、ガイダンス情報データベースよりガイダンス情報を読み出し、ディスプレイ装置上にガイダンスを表示する。

【0095】帳票項目にもとづく入力がないときには、当該入力データを使用実績情報として使用実績保管データベースに蓄積する。

【0096】次に、確認者端末または承認者端末より情報送信要求があったときには、確認者端末のCPUは、当該要求に応じて使用者ごとの使用実績情報を使用実績保管データベースより読み出しての使用実績情報を前記確認者端末または承認者端末に送信する。

【0097】図21は、使用者端末における修正入力の処理手順を示している。使用者端末のCPUは、使用実績修正情報、すなわち入力済み情報に対する修正指示があると、受信した修正指示の内容をディスプレイ装置に表示する。

【0098】そして、修正指示の内容に応じて使用者が使用者端末に修正情報を入力する。次に、確認者または承認者端末より情報送信の要求があるかないかをチェックし、修正した使用実績情報を前記各端末に送信する。

【0099】次に、確認者端末または経理部門端末より再度の修正指示を待ち、もし所定時間内に修正指示がない場合には処理を完了する。ここで、修正指示があった場合には、前記端末から受信した修正指示情報をディスプレイ装置に表示して使用者に対して再修正入力を促す。そして、使用者端末からの送信指示があると当該再修正後の使用実績情報を確認者端末または経理部門端末に送信する。

【0100】図22は、確認者端末の処理フロー図である。同図に示すように確認者端末はまず、使用者端末か

ら使用実績情報が送信されて来るのを待つ。また、使用実績情報の受信が無い場合には、必要に応じて使用実績情報を使用者端末より強制受信する。

【0101】次に、参照データベースより参照情報を読み込みこれを表示する。また、この確認者端末において確認済情報の入力がないときには、承認者端末からの要求に応じて確認済情報を承認者端末に送信する。また、使用者端末から修正指示情報または修正済情報の送信要求があったときには、確認者端末は使用者端末に対してこれらの情報を送信する。

【0102】図23は、確認者端末において参照情報の入力手順を示すフロー図である。

【0103】同図において、経理部門端末より参照情報入力の要求があったときには、確認者端末のCPUは、入力情報を記入するフォーマットを参照情報データベースより読み込む。そして、読み込んだフォーマットをディスプレイ装置に表示し、キーボード等の入力装置からの入力を待つ。

【0104】そして、確認者からの入力装置を通じた入力があるされると当該入力情報を参照情報データベースに記憶する。

【0105】図24は、承認者端末の処理フロー図である。承認者端末では、まず使用者端末または確認者端末からの使用実績情報の送信がなされた後に、承認者端末上で使用実績情報の受信を待ち、これが入力されると、参照情報を読み出し、この参照情報を表示する。次に、この承認者端末により承認済みの付与入力があると、運用者サーバからの送信依頼を持ってこの承認済み情報を運用者サーバに送信する。一方、確認者端末または使用者端末から修正指示情報の送信依頼があると、修正指示情報を確認者端末または使用者端末に送信する。

【0106】図25は、承認者端末において、参照情報の入力手順を示すフロー図である。同図において、経理部門端末より参照情報入力の要求があったときには、承認者端末のCPUは、入力情報を記入するフォーマットを参照情報データベースより読み込む。そして、読み込んだフォーマットをディスプレイ装置に表示し、キーボード等の入力装置からの入力を待つ。

【0107】そして、承認者からの入力装置を通じた入力があるされると当該入力情報を参照情報データベースに記憶する。

【0108】図26は、運用者サーバにおいて承認者端末との処理手順を示すフロー図である。同図に示すように運用者サーバのCPUは、承認者端末より承認済み使用実績情報の受信を待ち、これを受信すると承認済み使用実績情報データベースに記憶する。

【0109】次に、外部より承認済み使用実績情報の経費処理要求が入力（受信）されると当該承認済み使用実績情報を外部の経費処理システムに送信する。

【0110】図27は、運用者サーバにおいて経理部門端末との処理手順を示すフロー図である。同図に示すように運用者サーバのCPUは、経理部門端末より経費処理要求の受信を待ち、これを受信すると承認済み使用実績情報データベースに記憶する。そして、この承認済み使用実績情報データベースに対して経理部門端末からの要求があると、当該要求に対応した情報を経理部門端末に返信する。また、この要求が経費処理要求である場合には、経理費処理にもとづく処理を実行する。

【0111】図28は、経理部門端末において、抜き取り要求があった場合の処理フロー図である。経理部門端末のCPUは、経理部門担当者からの抜き取り指示の入力を受け取り、これを受け取ると、運用者サーバにアクセスして承認済み使用実績情報群から任意の情報を抜き取る（抽出する）。そして抜き取った承認済み使用実績情報を抜き取り情報データベースに記憶する。そして、この抜き取り情報を経理部門端末上で表示する。

【0112】図29は、経理部門端末において、判断情報を入力する場合の処理フロー図である。経理部門端末において、経理部門担当者によって前記抜き取り情報に対して判断情報の入力があった場合には、当該判断情報を抜き取り情報データベースに記憶する。

【0113】次に、確認者端末より当該判断情報の送信要求があった場合には、この判断情報を要求のあった確認者端末に送信する。

【0114】

【実施例2】図30は本発明の第2実施形態（実施例2）を示した基本概念図である。本実施例2は、図8の基本概念に加えて、経理機能から現場の経費承認者に責任単位ごとの支援を行う点が特徴である。

【0115】すなわち、「経費処理の運用者」が管理するデータベースから、専門家である「経理機能」は経理専門知識である「現場経営支援情報」を取得し、現場の「経費の承認者」に対し「責任単位ごとの支援」としてフィードバックを行う。

【0116】本実施例によれば、結果として、現場は経理専門家の知識を有した身分による部門完結の経営が行われることになり、同時に経理機能からの大幅な経理的権限委譲がなされる。このことにより、「経理部門」は経理処理の確認や修正といった支援機能的業務から開放され、より戦略的な業務へとパワーシフトができるようになる。

【0117】図31は本実施例の「経理部門端末」のハードブロック図である。「現場経営支援情報データベース」とは「経理部門端末」が「運用者サーバ」より取得した任意の「現場経営支援情報」を記憶するデータベースであり、また「経理部門端末」で書き込まれた「現場経営支援情報」に対する「判断情報」を記憶する機能を有する。

【0118】なお、同図においてMMI入力部、演算

部、メモリ部、通信部、データベース管理部等の機能については前述の実施例1における図10の使用者端末と同様であるので説明は省略する。

【0119】図32は本実施例2の経理部門端末の機能ブロック図であり、図33はこの機能を処理フロー図で示したものである。同図に示すように、経理部門端末は、経理部門担当者から現場経営支援情報の要求が入力されると、これを運用者サーバに通知する。

【0120】運用者サーバは前記要求に対して承認済み使用実績情報群の中から現場経営における支援情報となるべき情報を抽出し、これを経理部門端末に送信する。

【0121】経理部門端末ではこの情報を受信すると、現場経営支援情報データベースに記憶する。そしてこの経営支援情報をディスプレイ装置を通じて表示する。

【0122】この経営支援情報を参照した経理部門担当者が判断情報を入力すると、この判断情報は現場経営支援情報データベースに記憶されるとともに、承認者端末に対して送信される。

【0123】このように本実施例2では、経理部門端末より承認者端末に対して現場経営支援情報を伝えることができるため、結果として、現場は経理専門家の知識を有した身分による部門完結の経営が行われることになり、同時に経理機能からの大幅な経理的権限委譲がなされる。このことにより、「経理部門」は経理処理の確認や修正といった支援機能的業務から開放され、より戦略的な業務へとパワーシフトができるようになる。

【発明の効果】本発明によれば、経理に関する業務を現場で自律的に完結できるように、すなわち「現場経理」を実現するための経理専門家の身分育成を支援するシステムの構築が可能となり、その結果として経理部門が本来要求されている「管理会計」の分野に注力できるような支援システムを実現することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 企業における従来の組織と自律化後の対比図

【図2】 現場の自律における専門家・身分・使用者の機能と相互関係を示す図

【図3】 現場の自律における機能と育成の関係図

【図4】 従来の組織での経理の処理系統図

【図5】 従来の経理機能の問題点を示すブロック図である。

【図6】 従来の経理処理から現場経理への移行を示す説明図（1）

【図7】 従来の経理処理から現場経理への移行を示す説明図（2）

【図8】 本発明の第一実施形態（実施例1）の基本概念を示すブロック図

【図9】 本発明の実施例1を示すシステム構成図である。

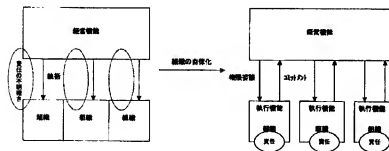
【図10】 実施例1における「使用者端末」のハードブロック図

- 【図 1 1】 実施例 1 における「確認者端末」のハードブロック図
- 【図 1 2】 実施例 1 の「承認者端末」のハードブロック図
- 【図 1 3】 実施例 1 の「経理部門端末」のハードブロック図
- 【図 1 4】 実施例 1 の「運用者サーバ」のハードブロック図
- 【図 1 5】 実施例 1 の使用者端末の機能を説明するための機能ブロック図
- 【図 1 6】 実施例 1 の確認者端末の機能ブロック図
- 【図 1 7】 実施例 1 の承認者端末の機能ブロック図
- 【図 1 8】 実施例 1 の運用者サーバの機能ブロック図
- 【図 1 9】 実施例 1 の経理部門端末の機能ブロック図
- 【図 2 0】 実施例 1 の使用者端末における処理フロー図
- 【図 2 1】 実施例 1 の使用者端末における修正入力の手続きを示すフロー図
- 【図 2 2】 実施例 1 の確認者端末の処理フロー図
- 【図 2 3】 実施例 1 の承認者端末において参照情報の入力手順を示すフロー図
- 【図 2 4】 実施例 1 の承認者端末の処理フロー図
- 【図 2 5】 実施例 1 の承認者端末において、参照情報の入力手順を示すフロー図
- 【図 2 6】 実施例 1 の運用者サーバにおいて承認者端末との処理手順を示すフロー図
- 【図 2 7】 実施例 1 の運用者サーバにおいて経理部門端末との処理手順を示すフロー図
- 【図 2 8】 実施例 1 の経理部門端末において、抜き取り要求があった場合の処理フロー図
- 【図 2 9】 実施例 1 の経理部門端末において、判断情

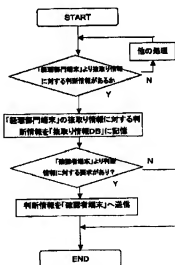
報を入力する場合の処理フロー図

- 【図 3 0】 本発明の第 2 実施形態（実施例 2）を示した基本概念図
- 【図 3 1】 実施例 2 の経理部門端末のハードブロック図
- 【図 3 2】 実施例 2 の経理部門端末の機能ブロック図
- 【図 3 3】 実施例 2 の経理部門端末の処理フロー図
- 【図 3 4】 実施例 1 の確認端末等に表示される経費入力メニュー（メインメニュー）の例
- 【図 3 5】 実施例 1 の確認端末上で経費申請を事前申請として作成する場合の画面例
- 【図 3 6】 実施例 1 の確認端末上で経費申請を精算支払申請として作成する場合の画面例
- 【図 3 7】 実施例 1 の確認端末上で勘定科目の入力支援画面例
- 【図 3 8】 実施例 1 の確認端末上で精算支払申請書を作成するための入力画面例
- 【図 3 9】 実施例 1 の確認端末上で作成済み申請書の一覧の表示画面例
- 【図 4 0】 実施例 1 の確認端末上でお気に入りの申請パターンの選択画面例
- 【図 4 1】 実施例 1 の確認端末上で過去パターンの選択画面例
- 【図 4 2】 実施例 1 の確認端末上で精算支払申請書の詳細表示画面例
- 【図 4 3】 実施例 1 の確認端末上で経営分析メニュー画面
- 【図 4 4】 実施例 1 の確認端末上で独算分析の表示画面
- 【図 4 5】 実施例 1 の確認端末上で指標分析の表示画面

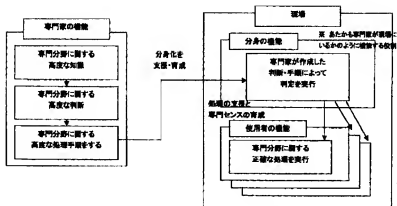
【図 1】



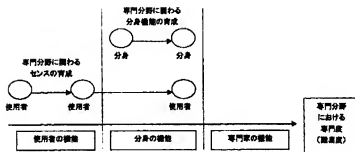
【図 2 9】



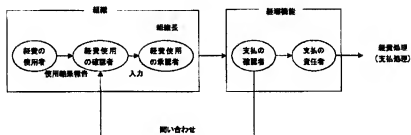
【図2】



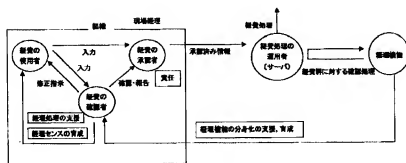
【図3】



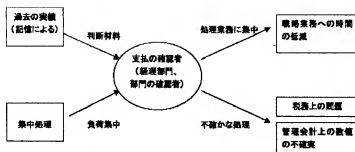
【図4】



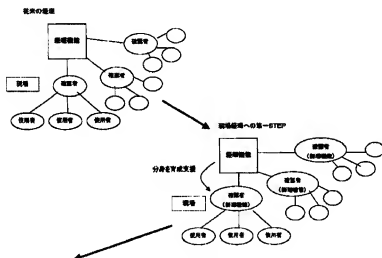
【図8】



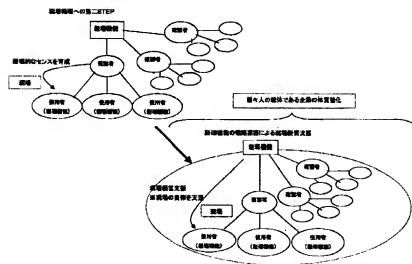
【図5】



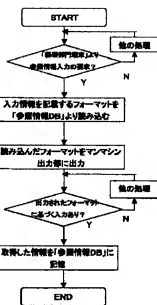
【図6】



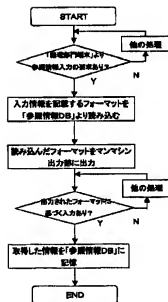
【図7】



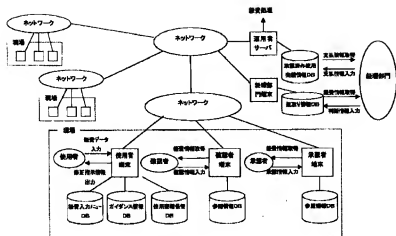
【図23】



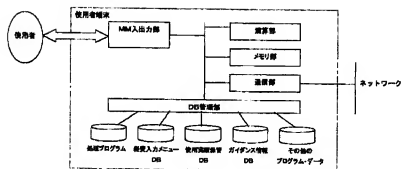
【図25】



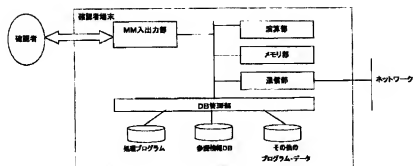
【図 9】



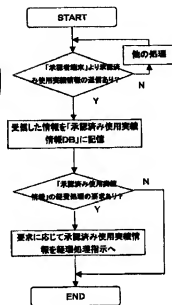
【図 10】



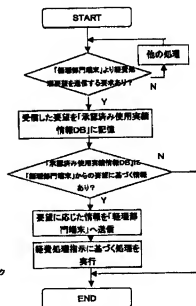
【図 11】



【図 26】



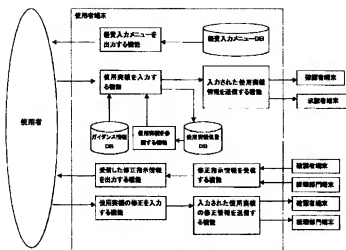
【図 27】



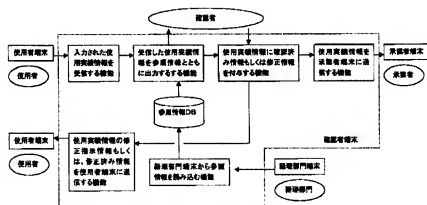




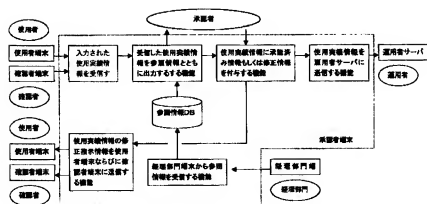
【図15】



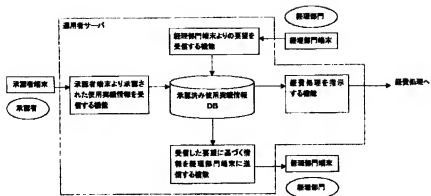
【図16】



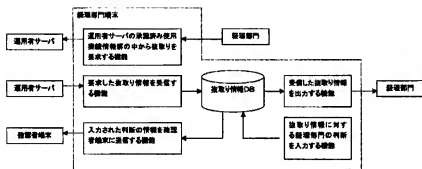
【図17】



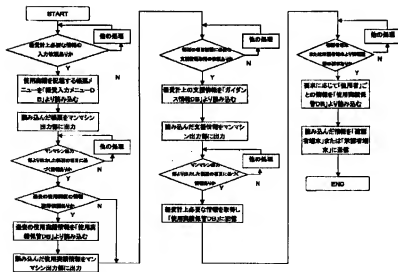
【图 18】



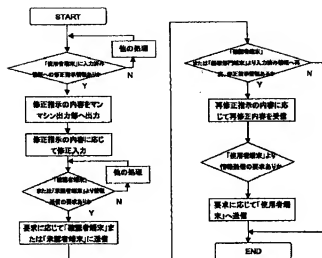
【图 19】



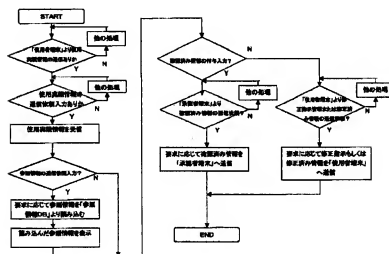
【圖20】



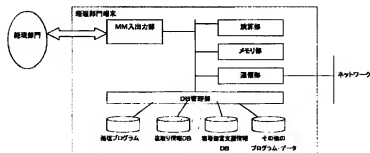
【図 21】



【図 22】

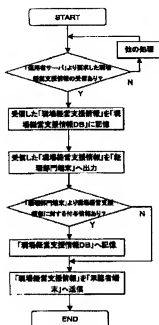


【図 31】



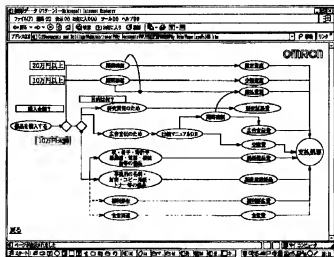
[illegible][illegible][illegible]

【图 3-6】

[illegible]

【图 3-6】

【圖 3 7】



【图 3 8】

[illegible]



【图 4 2】

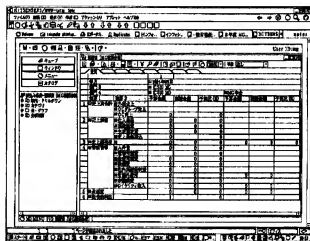
[illegible]

【图 4 2】

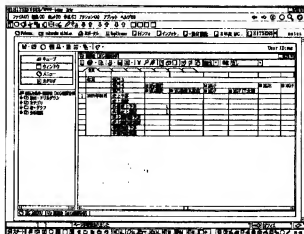
[illegible]



【例 4-4】



【图 4 5】



- |   |  |
|---|--|
| <p>(72)発明者 赤松 広一<br/>京都府京都市下京区烏丸通七条下ル東塩小路町735番地5 オムロンゼネラルサービス株式会社内</p> <p>(72)発明者 清水 孝信<br/>京都府京都市下京区塩小路通堀川東入南不勤堂町801番地 オムロン株式会社内</p> <p>(72)発明者 阿部 一人<br/>京都府京都市下京区塩小路通堀川東入南不勤堂町801番地 オムロン株式会社内</p> <p>(72)発明者 林 淳<br/>京都府京都市下京区塩小路通堀川東入南不勤堂町801番地 オムロン株式会社内</p> | <p>(72)発明者 郷原 渉<br/>京都府京都市下京区塩小路通堀川東入南不勤堂町801番地 オムロン株式会社内</p> <p>(72)発明者 上田 雅生<br/>京都府京都市下京区塩小路通堀川東入南不勤堂町801番地 オムロン株式会社内</p> <p>(72)発明者 清水 教<br/>京都府京都市下京区塩小路通堀川東入南不勤堂町801番地 オムロン株式会社内</p> <p>(72)発明者 関口 智恵子<br/>京都府京都市下京区塩小路通堀川東入南不勤堂町801番地 オムロン株式会社内</p> |
|---|--|

\* NOTICES \*

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

## DESCRIPTION OF DRAWINGS

---

[Brief Description of the Drawings]

[Drawing 1]The conventional organization in a company, and the contrast figure after autonomy-izing

[Drawing 2]The figure showing the autonomous function and correlation of a specialist, the other self, and a user of the spot

[Drawing 3]The autonomous related figure of a function and training of the spot

[Drawing 4]The processing system figure of the accounting in the conventional organization

[Drawing 5]It is a block diagram showing the problem of the conventional accounting function.

[Drawing 6]The explanatory view (1) showing the shift to the on-site accounting from the conventional accounting processing

[Drawing 7]The explanatory view (2) showing the shift to the on-site accounting from the conventional accounting processing

[Drawing 8]The block diagram showing the fundamental concept of a first embodiment (embodiment 1) of this invention

[Drawing 9]It is a system configuration figure showing Embodiment 1 of this invention.

[Drawing 10]The hard block figure of the "user's terminal" in Embodiment 1

[Drawing 11]The hard block figure of the "check person terminal" in Embodiment 1

[Drawing 12]The hard block figure of the "approving person terminal" of Embodiment 1

[Drawing 13]The hard block figure of the "accounting section terminal" of Embodiment 1

[Drawing 14]The hard block figure of the "employment person server" of Embodiment 1

[Drawing 15]The functional block diagram for explaining the function of the user's terminal of Embodiment 1

[Drawing 16]The functional block diagram of the check person terminal of Embodiment 1

[Drawing 17]The functional block diagram of the approving person terminal of Embodiment 1

[Drawing 18]The functional block diagram of the employment person server of Embodiment 1

[Drawing 19]The functional block diagram of the accounting section terminal of Embodiment 1

[Drawing 20]The process flow figure in the user's terminal of Embodiment 1

[Drawing 21]The flow chart showing the procedure of the correction input in the user's terminal of Embodiment 1

[Drawing 22]The process flow figure of the check person terminal of Embodiment 1

[Drawing 23]The flow chart showing the input procedure of reference information in the check person terminal of Embodiment 1

[Drawing 24]The process flow figure of the approving person terminal of Embodiment 1

[Drawing 25] The flow chart showing the input procedure of reference information in the approving person terminal of Embodiment 1

[Drawing 26] The flow chart showing procedure with an approving person terminal in the employment person server of Embodiment 1

[Drawing 27] The flow chart showing procedure with an accounting section terminal in the employment person server of Embodiment 1

[Drawing 28] A process flow figure when there is a sampling demand in the accounting section terminal of Embodiment 1

[Drawing 29] The process flow figure in the case of inputting judgement information in the accounting section terminal of Embodiment 1

[Drawing 30] The fundamental concept figure showing a 2nd embodiment (embodiment 2) of this invention

[Drawing 31] The hard block figure of the accounting section terminal of Embodiment 2

[Drawing 32] The functional block diagram of the accounting section terminal of Embodiment 2

[Drawing 33] The process flow figure of the accounting section terminal of Embodiment 2

[Drawing 34] The example of the cost input menu (main menu) displayed on the identification terminal of Embodiment 1, etc.

[Drawing 35] The example of a screen in the case of creating a cost application as an in-advance application on the identification terminal of Embodiment 1

[Drawing 36] The example of a screen in the case of creating a cost application as a settlement-of-accounts payment application on the identification terminal of Embodiment 1

[Drawing 37] It is an example of an input support screen of account headings on the identification terminal of Embodiment 1.

[Drawing 38] The example of an input screen for drawing up a settlement-of-accounts payment application on the identification terminal of Embodiment 1

[Drawing 39] The example of a display screen of a list of a created application on the identification terminal of Embodiment 1

[Drawing 40] The example of a selection picture of an application pattern favorite in the identification terminal top of Embodiment 1

[Drawing 41] It is an example of a selection picture of a past pattern on the identification terminal of Embodiment 1.

[Drawing 42] The example of a detailed display screen of the settlement-of-accounts payment application on the identification terminal of Embodiment 1

[Drawing 43] The business-analysis menu screen on the identification terminal of Embodiment 1

[Drawing 44] The display screen of German \*\*\*\*\* on the identification terminal of Embodiment 1

[Drawing 45] The display screen of the index analysis on the identification terminal of Embodiment 1

## DETAILED DESCRIPTION

---

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Field of the Invention] This invention relates to an on-site accounting system and an on-site management support system.

[0002]

[Description of the Prior Art] It roughly divides into the accountants business in a company, and there are "administrative accounting" which supports original management of a company, and "system accounts" which work according to laws, such as the commercial law and tax law.

[0003] A change of the system in connection with the basis of the field of "system accounts" is made so that it may be called Big Bang in corporate accounting in recent years, and it is exposed to a big change of business environment called global intensified intercorporate competition.

[0004] The conventional accounting section made the "system accounts" which manages settlement of accounts and employment based on a country, an accounting related law or a bye law of a municipal corporation, etc. the range of main business about this point. And the business-accounting-related environmental variation was rapid and the situation as hard as possible corresponded to change of these systems also as a business-accounting person in charge and a business-accounting system.

[0005]

[Problem to be solved by the invention] However, from the viewpoint of corporate management, strengthening of the "administrative-accounting" field is pressing need, and there was a problem that how to advance the conventional business centering on the field of "system accounts" and corresponding by a system could not reinforce easily the accounting specialist who is a back-office section difficultly.

[0006] In order to realize "on-site accounting" so that this invention may be made in view of such a point and the business in connection with accounting can be completed autonomously on the spot namely, Let it be SUBJECT to build the system which supports an accounting specialist's other self training, and to realize the supporting system with which an accounting section can concentrate on the field of "administrative accounting" originally demanded as the result.

[0007]

[Means for solving problem] This invention has proposed the system for realizing on-site accounting which completes the business in connection with accounting autonomously on the spot, and aimed at cooperation with the employment server outside the spot, and an accounting section terminal using three terminals installed at the spot, i.e., a user's terminal, the identification terminal, and the approving terminal. That is, the check person and approving person who are the accounting other self are notified of the inputted operating experience, A check person notifies a user of this, when correction instructions occur, and an approving person is notified when there are no correction instructions, An approving person notifies recognized operating-experience information to an employment server, an accounting person in charge extracts arbitrarily the operating-experience information accumulated in this employment server, and evaluates it, and the check person who is the accounting other self was supported by notifying said check person of this evaluation result.

[0008] When specialization carries out confirming processing of the cost group by which the user could utilize the advanced knowledge which a specialist (accounting section person in charge) has, and the judgment generated based on it through the other self (check person), and

accounting processing was carried out according to this invention, Since it had composition in which the other self and a user can do feedback which promotes autonomy-ization, autonomy-ized on-site accounting is realized. [0009]That is, the mechanism of realizing quality, low cost, and earliness simultaneously can be built by assigning the other self (check person) in \*\* user's nearest place. For a user, when the other self shows the judgment by the procedure based on a specialist's advanced judgment, right judgment and processing are performed early.

\*\* A sense of a special field of study of the other self itself and a user is raisable by raising a user through the other self (check person). That is, the other self guides a user, when it not only supports a user's processing, but it checks processing which a user performs and suitable processing is not made. A specialist is performing confirming processing to a cost group, and can support the other self to correction of a procedure, and a specific factor.

\*\* On-site accounting which performs an in-house conclusion about accounting can be performed. Since an accounting specialist's judgment is not needed but judgment and recognition can be completed by an in-house, efficient disposal of business affairs can be performed. Since self-responsibility is taken, training of an accounting sense can be aimed at.

\*\* a user's autonomy-ization tries to progress and on-site management is attained because an organization autonomy-izes. When feedback in connection with business management carries out from a specialist to an organization, autonomous business operation becomes possible by an organization unit as a responsibility entity.

[0010]

[Mode for carrying out the invention]A fundamental concept of this invention is explained in advance of explanation of an embodiment of this invention. Drawing 1 is a contrast figure of the conventional organization and an organization after autonomy[ by this invention ]-izing.

[0011]In the figure, it is the organization's existence purpose (the role which an organization should play). For example, various special fields of study for operating organizations, such as business, development, and production (the staff function of a department in charge of control) For example, functions, such as accounting, financial affairs, and personnel affairs, exist.

[0012]The function of this special field of study did not belong to an organization, but since it existed in the administrative function collectively, the locus of the responsibility in processing of that special field of study tended to become indefinite. The consciousness that an organization also has the responsibility in oneself was thin.

[0013]For example, when accounting processing is explained, all the things related with accounting, such as cost, are dependent on an accounting section, and the constituent of each organization may say that he does not take executive responsibility in a self-section about processing of the special field of study generated in the self-section. Since it exists only as a position to cook that on the other hand an accounting section does not place accounting executive responsibility to an organization, either and of only generalizing each organization in accounting, each organization is an un-autonomous existence as a result.

[0014]Since an accounting section can also place accounting responsibility to each organization and trust can also be accumulated about this point if the autonomy of an organization becomes possible, the delegation of power of judgment of a special field of study becomes possible.

[0015]Drawing 2 explains the autonomous function and correlation of a specialist, the other self, and a user of the spot. The thing of the place where the input process concerning [ the "spot" ] a special field of study is performed is said here. Make a right judgment on "the advanced procedure about a special field of study" using the knowledge which oneself can have to processing of a special field of study in which how it judged does not remain in the past which is

unprecedented, for example.

[0016]Unlike distribution (be the same in a specialist and a function and a specialist needs to be in each spot), the "other self" may be a role which functions as if the specialist was in the spot, and may be a module on the computer called an agent etc. "Other self-ization" is stationing a specialist's other self at each spot. "Supporting other self-ization" means supporting the other self's function.

[0017]Drawing 3 supplements with drawing 2 and shows the autonomous relation between a function and training of said spot. In the figure, "training of the other self function in connection with a special field of study" is other self-sized support as used in the field of drawing 2. It is one of the features of this invention that a specialist performs improvement in the degree of speciality in the other self's special field of study via a system.

[0018]Furthermore a specialist's other self can perform training of a sense in connection with a user's own special field of study, and the other self's function can also be given to each user itself, respectively. In Drawings explained henceforth, an expert in a special field of study is more concretely explained from a viewpoint of accounting.

[0019]First, drawing 4 is a flow chart in the conventional organization. Although cost generated in a user of cost has those contents checked by check person and it is recognized by approving person, validity of those generating dealings is not carried out to fitness in this stage.

[0020]namely, -- a substantial check of the transaction content is carried out in a stage where a check generated in an organization has turned to an accounting function -- payment -- appropriate -- that distinction is carried out. If there are some which lack in payment validity, such as what has a part of unknown transaction content, and a thing which has a defect in a check, in this stage, the contents will be asked to a check person of an organization each time. This inquiry may attain to two or more persons in charge by a case. This confirmation work complicates a financial operation flow, it is the cause which has barred rectification-sized accounting processing, and since this inquiry matter is not accumulated as knowledge to a check person and a user, if there is no improvement in an accounting expert, it will be carried out by the same confirmation work continuing.

[0021]Drawing 5 is a block diagram showing the problem of an old accounting function. Since the check person of payment may be performing confirming processing based on memory of the self past about the contents of a check generated in 1 dealings, there is a field which cannot be declared that an always suitable accounting judgment is made. The error of the accounting judgment might be revealed at the time of the tax return as external reporting at the time of settlement of accounts, and the business audit by an audit corporation. It is also the cause of bringing about a numerical uncertainty in administrative accounting currently thought more as important in a company simultaneously. For example, the judgment error of a subject, etc. correspond to this.

[0022]By the way, in order to attain the increase in efficiency of a business organization, the tendency for a check person's processing burden to increase as the compensation was suited by having carried out overconcentration-ization of the financial operation. Thereby, power will be taken by a check input and the support function of a financial operation called the content confirmation, and the problem that time to cleave to the strategic functional business which should pour out power essentially will decrease had produced the check person. There is a background that the management expects this strategic role to an accounting section in the competition between global companies in recent years or upheaval of an accounting system.

[0023]Drawing 6 and drawing 7 are the explanatory views showing the shift to the on-site

accounting from the conventional accounting processing. The "conventional accounting" in drawing 6 shows that the accounting processing in which the accounting function held and functioned only on the accounting section, and had a fitness viewpoint of accounting at the spot is not made.

[0024]As for the "first STEP to on-site accounting" in the figure, it is shown that hold and the "other self" (check person) operates gradually the accounting function which the accounting section had conventionally via a system in the form which offers training support at the spot. The "2nd STEP to on-site accounting" in drawing 7 shows that the raised "other self" (check person) offers training support of the "accounting sense" gradually to a "user" via a system at the spot, and makes an accounting function hold. As a result, it becomes transferable to the spot of the accounting authority which the accounting function had. The "user" who had the accounting sense raised acts as one manager who did autonomy in accounting at the spot, and "the on-site management support by the strategy business of an accounting function" in drawing 7 shows that an accounting section offers autonomous support via a system. As a result, body strengthening of the company [ individual / whole ] which it is can be attained, and it will be wide opened from the support business which became possible [ the large delegation of power to the spot ] for an accounting function and to which the labor was applied until now, and can concentrate on to more strategic business.

[0025]

[Work example 1]Next, a technical embodiment of this invention is described based on Drawings below drawing 8. Drawing 8 is a block diagram showing a fundamental concept of a first embodiment (Embodiment 1) of this invention. That is, the figure is a fundamental concept figure of a system for realizing this invention shown in above-mentioned drawing 6 thru/or 7.

[0026]In the figure, "he is a check person of cost about expense processing which user" of cost inputted" performs "support of accounting processing", and "training of an accounting sense" to "a user of cost" using "support information of other-self-izing" from an "accounting function." The "check person of cost" itself will build an expert as "the other self of an accounting function" simultaneously. When an input, a check, and recognition are completed on the spot, self-responsibility in the spot occurs and a delegation of power from an accounting section is performed in accompanying. Recognition is made by "approving person of cost", and expense information by which a check by "a check person of cost" was made is memorized by "employment person of expense processing" at a database, and is managed. Confirming processing by an "accounting function" in which expense information kept by database is a specialist periodically is performed. An accounting specialist aims at other-self-izing of an accounting function, and training by giving a specialist's knowledge and transmitting to "a check person of cost" based on the identification result information.

[0027]Drawing 9 is a system configuration figure showing Embodiment 1 of this invention. In the figure, it comprises an approving person terminal which the user's terminal which a user operates, the check person terminal which a check person operates, and an approving person operate as a terminal. Various databases, such as a cost input menu database, a guidance information database, and an operating-experience storage database, are registered into the user's terminal.

[0028]The reference information database is registered into the check person terminal and the approving person terminal, respectively. About the internal configuration of each of these terminals, drawing 10 explains details. Each of these terminals are connected with the employment person server and the accounting section terminal via the network.



[0029]In drawing 8, the "user" means the user of cost and this user, The "operating-experience information" on cost is inputted from a "user's terminal", acquiring a "cost input menu", "guidance information", and the "past operating-experience information" from each database if needed, and referring to these information from a user's terminal.

[0030]"Check persons" is those who have the official authority which makes an accounting judgment about the "operating-experience information" of the section which did cost generating. If required, "operating-experience information" will be checked based on the "reference information" from an "accounting section" acquired from the "reference information database", and the result will be transmitted to a "user's terminal" or an "approving person terminal" via a network.

[0031]In the aforementioned "user's terminal", the "correction-instructions information" acquired via the "check person terminal", the "approving person terminal", and the "accounting section" is made to output (making it display), and the correction input based on "correction-instructions information", i.e., the input of "operating-experience fix information text", is directed to a "user." And after these are performed (input), this operating-experience fix information text is transmitted to a "check person terminal" and an "approving person terminal."

[0032]Based on the "operating-experience information" or the "operating-experience fix information text" from a "user" and a "check person", with an "approving person", It recognizes to the "operating-experience information" inputted above with reference to the judgement information from an "accounting section" acquired from the "reference information database" when required, This recognition information (recognized operating-experience information) is transmitted to a "user's terminal", a "check person terminal", an "accounting section terminal", and an "employment person server" via a network.

[0033]An "employment person server" memorizes the "recognized operating-experience information" of a "user" acquired from the "approving person terminal" to a "recognized operating-experience database." It is connected with the "accounting section terminal" via the network, and the "employment server" can acquire "recognized operating-experience information" indirectly at an "accounting section terminal." The "recognized operating-experience information" changed with the function transposed to "payment data" by the demand from an "accounting section terminal" is memorized to a "payment data writing part" (refer to drawing 14).

[0034]the "user" by whom this "payment data writing part" was memorized although mentioned later for details -- each time -- it has the function to transmit "recognized operating-experience information" to a "B/K payment system" via a network.

[0035]Drawing 10 is a hard block figure of the "user's terminal" in this example. A "user's terminal" is a terminal for performing the initial input of the processing about the special field of study in the spot of a "user" as mentioned above, and is a terminal in which the "user" itself inputs a "user" individual's "operating-experience information" and "operating-experience fix information text" into a system.

[0036]"MM (man-machine) input output section" is a part (interface) with an input output function for a "user's terminal" to consider various exchanges as the "user" who is an operator. A display device and an input device are specifically connected and facilitating of the input is carried out by GUI, etc. guidance function, etc. Therefore, it is not necessary to be an accounting specialist, and the "user" can acquire the necessary minimum information which a system needs, and should just be those in whom a terminal handling is possible.

[0037]The kind is not asked, if a keyboard, a ten key, a mouse, etc. correspond, for example and

the input of a "user" transmits information to a system as a concrete input device (input device) used for MM input output section.

[0038]The kind is not asked, if a display device, a printer, etc. correspond, for example and information can be transmitted from a system visible-wise and in audio to a "user" as an output unit (output device) used for MM input output section.

[0039]"Operation part" is a part with the calculation function for driving and processing each function (a program is executed). Generally it comprises a CPU (central arithmetic unit).

[0040]A "memory part" is a part of the execution area where "operation part" executes a program, the various data used as a processing program or a processing object is stored temporarily, and it is read from here to CPU.

[0041]The "communications department" is a part with a function which controls communication with the exterior through a network, and it is connected with the above-mentioned employment person server or an accounting section terminal.

[0042]A "database manager" is a part with a function to manage various data structures and data substance, and a database may be managed as software or it may be made to perform database management by another computer system.

[0043]A "processing program" is a program required in order to attain a utilization object of a "user's terminal", and OS (operation system) is also included here. Usually, these processing programs and databases are accumulated in mass storage devices, such as a hard disk drive, and are read to said memory part if needed.

[0044]A "cost input menu database" is a database which memorizes various list items for a "user" to do information inputting, and on a display of "MM input output section", arbitrarily, it can specify and determine and a "user" individual can memorize a menu layout now.

[0045]A "operating-experience storage database" is a database which memorizes "operating-experience information" which a "user" individual inputted from MM input output section, and reads the past "operating-experience information" arbitrarily.

[0046]A "guidance information database" is a database which reads the information which supports a "user" individual's judgment about the "operating-experience information" which the "user" individual inputted.

[0047]The data which accompanies application software which operators other than the above use, such as a word processor and a spreadsheet, and them with "other program data" corresponds.

[0048]Drawing 11 is a hard block figure of the "check person terminal" in this example. A "check person terminal" is a terminal for checking the processing information which the "operating-experience information" from a "user's terminal" was delivered to the "check person", and the "check person" was delivered (it corrects if needed). It also has the function to transmit the judgment about the "operating-experience information" of a "check person" to a "user's terminal" simultaneously.

[0049]In the figure, since it is the same as that of the user's terminal of above-mentioned drawing 10 about the function of MM input output section, operation part, a memory part, the communications department, a database manager, etc., explanation is omitted.

[0050]In the figure, a "reference information database" is a database for reading the "reference information" which becomes a basis of the judgment support about the "operating-experience information" and the "operating-experience fix information text" which the "check person terminal" acquired from the "user's terminal." It has the function to memorize the "reference information" written in at the "accounting section terminal."

[0051] Drawing 12 is a hard block figure of the "approving person terminal" of this example. An "approving person terminal" is a terminal which transmits the "operating-experience information" and the "operating-experience fix information text" from a "user's terminal" and a "check person terminal" to an "approving person" here, An "approving person" with these information displayed on the display device of MM input output section. The "judgment support information" acquired from the "reference information database" is displayed, recognition is given to said operating-experience information or operating-experience fix information text based on this judgment support information, and this recognized operating-experience information or recognized operating-experience fix information text is transmitted to an "employment server." It has the function to transmit the decision result of an "approving person" to a "user's terminal" and a "check person terminal" simultaneously with this.

[0052] In the figure, with a "reference information database." About the "operating-experience information" and the "operating-experience fix information text" which the "approving person terminal" acquired from the "user's terminal" and the "check person terminal", It is a database for reading the "reference information" which becomes a basis of the judgment support, and also has the function to memorize the "reference information" written in at the "accounting section terminal."

[0053] Since it is the same as that of the user's terminal of above-mentioned drawing 10 in the figure about the function of MM input output section, operation part, a memory part, the communications department, a database manager, etc., explanation is omitted.

[0054] Drawing 13 is a hard block figure of the "accounting section terminal" of this example. It is a terminal for extracting predetermined information out of the "recognized operating-experience information" to which the "employment person server" acquired the "accounting section terminal" from the "approving person terminal" in the figure (sampling), and transmitting to an "accounting section", While receiving the input of the decision result of an accounting section to "sampling information", it also has the function to reply this to a "check person terminal."

[0055] A "sampling information database" is a database which memorizes the "recognized operating-experience information" which the "accounting section terminal" acquired from the "employment person server" arbitrarily (it became a sampling object), It has the function to memorize the "judgement information" over this "sampling information" written in at the "accounting section terminal."

[0056] Since it is the same as that of the user's terminal of above-mentioned drawing 10 in the figure about the function of MM input output section, operation part, a memory part, the communications department, a database manager, etc., explanation is omitted.

[0057] Drawing 14 is a hard block figure of the "employment person server" of this example. An "employment person server" is a server for performing processing of a system, carries out processing execution by making the "recognized operating-experience information" from an "approving person terminal" into an input value, and has a function outputted to external "B/K payment system" by using the processing result as "cost payment data." An "employment person" means those (a system administrator, an operator) who operate a server according to necessity, such as management (management of an in-house data is included) of a server.

[0058] In the figure, a "recognized operating-experience information database" is a database which memorizes the "recognized operating-experience information" from an "approving person terminal", and it has the function to memorize the contents of processing based on "expense processing" demand from an "accounting section's."

[0059] With a "payment data writing part", it has a function which reads "cost payment information" from the above "B/K payment system", or is written in.

[0060] The "B/K payment system" arranged to the exterior of this system writes in by extracting "cost payment information" from the "payment data writing part" in the "employment server" concerned, and has the function to transmit this to B/K further.

[0061] Since it is the same as that of the user's terminal of above-mentioned drawing 10 in the figure about the function of MM input output section, operation part, a memory part, the communications department, a database manager, etc., explanation is omitted.

[0062] Drawing 15 is a functional block diagram for explaining the function of a user's terminal. As shown in the figure, in a user's terminal, a cost input menu (main menu of drawing 34) is first read from a cost input menu database, and this is displayed with a display device. It is drawing 34 which showed this cost menu. Below, the screen change on the display device 1d at the time of the input of an operating experience is explained using the menu screen (drawing 35 - drawing 45) called this main menu (drawing 34) and from now on.

[0063] As shown in drawing 34, a main menu is the text file described in HTML (Hyper Text Mark-up Language) form, and is accumulated in the cost input menu database of the user's terminal. A screen as shown in the figure reading this file by a browser program is displayed. As shown in the figure, the main menu is divided by the frame.

In the sub screen (longwise screen on the left-hand side of [ the ] a figure), the link information of the related site is enumerated.

The main screen (screen on the right-hand side of [ the ] a figure) constitutes the input menu.

[0064] The button image of a "application", a "favorite", and a "past pattern" is arranged in the highest rung of an input menu. If the cursor (not shown) on a screen is arranged in these button image fields using auxiliary input devices, such as a mouse, and after operation (what is called a mouse click) by an auxiliary input device is performed, the link defined as these button images will be performed. When an "application" button is specifically specified, the expense information which the user inputted is transmitted to a check person terminal and an approving person terminal via a network with this menu. When a "favorite" button is specified, the screen shown in drawing 40 is displayed. What becomes reference out of the expense information as which the user concerned inputted this drawing 40 in the past, For example, also after that, carrying out repeated use shows what specified arbitrarily the input pattern (the application at the time of the purchase of the consumable goods etc. which are purchased periodically, etc. correspond to this) expected, and was stored in the operating-experience storage database. When a "past pattern" button is specified, the screen shown in drawing 41 is displayed. This drawing 41 is indicating by listing the expense information which the user concerned inputted in the past from the newest thing at turn.

These data is also read from an operating-experience storage database.

[0065] A creation menu of various applications is prepared for a main screen of a cost menu. Here, a selection menu of "an in-advance application to new production" and a selection menu of "settlement-of-accounts payment to new production" are prepared for an item of new production, respectively. A screen shown in drawing 35 when the former is chosen is displayed, and when the latter is chosen, a screen shown in drawing 36 is displayed. Information, for example, an applicant, concerning an in-advance application of cost in a screen of drawing 35, Input boxes, such as an approving person, a section, a subject name, the purpose, Remarks, a name of article, the amount of money, a payee, a due course day, and Remarks, are displayed, and a pull down

menu, or a direct character and a number input is made to perform from a mouse or a keyboard with each input box. A screen of settlement-of-accounts payment of drawing 36 is an interface picture which can carry out the automatic judging of the account headings by choosing a keyword first. Here, when "English translation charge" is chosen, for example, account headings, such as "business consignment expenses" etc. related with this, are judged (refer to drawing 38). [0066]Drawing 37 is a guide screen when the ability not to perform subject specification only by the keyword of said drawing 36. By referring to the display of such a guide screen, the user can grasp to which account headings the application of settlement-of-accounts payment which it is going to input corresponds.

[0067]The data input to the settlement-of-accounts payment screen eventually shown in drawing 38 via drawing 36 and drawing 37 is completed. As shown in the figure, when a payee is specified at this time, the guidance information (information that tax withholding is needed in the figure when "payee is an individual") relevant to this payee is displayed from a guidance information database.

[0068]On the other hand, in drawing 34, when the selection menu of "a created list display" is specified, the screen shown in drawing 39 is displayed. This screen reads the already created operating-experience information from an operating-experience storage database, and displays it in a list according to a kind, Link information (address with which each operating-experience information was stored in the operating-experience storage database) is set to the "subject name", and the input completion screen (for example, drawing 38) of that operating-experience information is displayed by choosing this subject name.

[0069]An application is displayed on the item of "various recognition requests" of the main menu of drawing 34 for every application settlement-of-accounts number to which the user concerned applied. Link information is set to these subject names, and the screen shown in drawing 42 is displayed by specifying this subject name.

[0070]Drawing 42 is the screen which displayed the detailed information of the settlement-of-accounts payment application (operating-experience information), and when the confirming processing of the check person by a check person terminal is completed, a check person's judgment is displayed on the "comment" column.

[0071]A selection menu of "business analysis" is displayed on the bottom of a main menu (drawing 34) as an on-site management item, and if this is specified, a screen shown in drawing 43 will be displayed.

[0072]a business-analysis menu of drawing 43 -- "MG German \*\*\*\*\*" and "MG sales analysis" -- "MG sales -- a selection menu of Japanese next analysis", "MG index analysis", and "transition on MG customer option" is prepared. In this, when "MG German \*\*\*\*\*" is specified, a screen shown in drawing 44 is displayed. When "MG index analysis" is specified, a screen shown in drawing 45 is displayed.

[0073]In each menu screen explained above, drawing 43 - 45 enable a display only with a check person terminal or an approving person terminal, and are good also as a display being impossible in a user's terminal. On the other hand, as for the menu screen of drawing 34 - drawing 42, it is also needless to say that it may be prepared not only for a check person terminal but for a user's terminal and an approving person terminal.

[0074]The operating experiences (a cost in-advance application, a settlement-of-accounts payment application, etc.) inputted above are transmitted to a check person terminal and an approving person terminal while they are accumulated in the operating-experience database of said user's terminal.

[0075]Next, if the input of correction instructions is made from a check person terminal or an approving person terminal to said operating-experience information, CPU of a user's terminal will display this correction-instructions information on a display device (refer to drawing 42), and the correction input of said operating experience will be urged to it to a user.

[0076]On the other hand, if a user performs a correction input using a keyboard, a mouse, etc., the inputted operating-experience fix information text will be transmitted to a check person terminal and an accounting section terminal. The operating-experience fix information text inputted here is also accumulated in the operating-experience storage database which a user's terminal has.

[0077]Drawing 16 is a functional block diagram of the check person terminal of this example. If operating-experience information is received from said user's terminal, from a reference information database, CPU of a check person terminal will read reference information, and will display it on a display device with the above-mentioned operating-experience information.

[0078]When a check person wants to point to correction to operating-experience information displayed in this way, a check person inputs correction-instructions information through an input of a keyboard of a check person terminal, a mouse, etc. (refer to drawing 42), and replies this to a user's terminal.

[0079]On the other hand, in giving recognition to operating-experience information displayed on a display device, it transmits the operating-experience information concerned to an approving person terminal.

[0080]Reference information accumulated in the above-mentioned reference information database is updated with an accounting section terminal as required.

[0081]Drawing 17 is a functional block diagram of an approving person terminal of this example. CPU of an approving person terminal receives operating-experience information inputted at a user's terminal or a check person terminal, and displays it on a display device with reference information read from a reference information database. When an approving person wants to point to correction to displayed operating-experience information, a check person inputs correction-instructions information through an input of a keyboard of a check person terminal, a mouse, etc., and replies this to a user's terminal or a check person terminal.

[0082]On the other hand, in giving recognition to operating-experience information, it transmits recognized operating-experience information to an employment person server.

[0083]Drawing 18 is a functional block diagram of the employment person server of this example. CPU of an employment person server will accumulate this information in a recognized operating-experience information database, if the recognized operating-experience information received from the approving person terminal is received.

[0084]And the recognized operating-experience information accumulated here is processed for every fixed time, and payment processing (expense processing) is directed to external "B/K payment system" as cost payment data.

[0085]In this employment person server, it also has the function which transmits the desire information received from the user's terminal, the check person terminal, or the approving person terminal to an accounting section terminal.

[0086]Drawing 19 is a functional block diagram of the accounting section terminal of this example. If it samples from an accounting section person in charge through the keyboard and mouse of an accounting section terminal and request designation is inputted, CPU of an accounting section terminal will transmit a sampling (extraction) demand of the information out of a recognized operating-experience information group to an employment person server.

[0087]If it samples from an employment person server to said demand and information is replied, this will be sampled and it will accumulate in an information database. And this sampling information is displayed on a display device, and an accounting section person in charge makes reference possible.

[0088]And if an accounting section person in charge inputs judgement information to an accounting section terminal to displayed sampling information, this judgement information will be transmitted to a check person terminal which inputted operating-experience information used as the foundation of the sampling information concerned.

[0089]It may not transmit to a direct check person terminal, but this judgement information may be transmitted to a mail address of a check person, an approving person, or a user via a mail server etc. which are not illustrated in the form of an E-mail.

[0090]Drawing 20 is a process flow figure in a user's terminal of this example. Procedure in a user's terminal is explained based on the figures. First, it is judged whether CPU of a user's terminal reads a processing program and has the input request of required information by cost appropriation. When this input request does not exist, other processings are performed and it waits for an input request.

[0091]Next, CPU reads a list menu for filling in an operating experience from a cost input menu database, and outputs a read list to a display device.

[0092]Next, it waits for an input carried out from a keyboard or a mouse to an item of said list. Here, when there is no input, other processings are performed and it waits for an input of an item again.

[0093]In performing an input to an item of a list, the past operating-experience information is read from an operating-experience storage database, and it outputs to a display device.

[0094]When a display requirement of required support information occurs on the occasion of an item input of a list, from a guidance information database, guidance information is read and guidance is displayed on a display device.

[0095]When an input based on a list item is made, it accumulates in an operating-experience storage database by making the input data concerned into operating-experience information.

[0096]Next, when there is a transmitting information demand from a check person terminal or an approving person terminal, CPU of a check person terminal reads operating-experience information for every user from an operating-experience storage database according to the demand concerned, and transmits this operating-experience information to said check person terminal or an approving person terminal.

[0097]Drawing 21 shows procedure of a correction input in a user's terminal. If CPU of a user's terminal has the correction instructions to operating-experience fix information text, i.e., information that it inputs, it will display the contents of received correction instructions on a display device.

[0098]And according to the contents of correction instructions, a user inputs fix information text into a user's terminal. Next, inside of a paddle which has the demand of transmitting information from an identification terminal or an approving person terminal is checked, and corrected operating-experience information is transmitted to said each terminal.

[0099]Next, waiting and when there are no correction instructions into predetermined time, processing is completed for correction instructions more for the second time than a check person terminal or an accounting section terminal. Here, when correction instructions occur, correction-instructions information received from said terminal is displayed on a display device, and a re-correction input is demanded from a user. And if transmission instruction from a user's terminal

occurs, operating-experience information after the re-correction concerned will be transmitted to a check person terminal or an accounting section terminal.

[0100]Drawing 22 is a process flow figure of a check person terminal. As shown in the figure, a check person terminal waits to transmit operating-experience information from a user's terminal first. When there is no reception of operating-experience information, forcible reception of the operating-experience information is carried out from a user's terminal if needed.

[0101]Next, from a reference data base, reference information is read and this is displayed.

When an input of confirmed information is made in this check person terminal, according to a demand from an approving person terminal, confirmed information is transmitted to an approving person terminal. When there is a Request to Send of correction-instructions information or signed-off information from a user's terminal, a check person terminal transmits these information to a user's terminal.

[0102]Drawing 23 is a flow chart showing an input procedure of reference information in a check person terminal.

[0103]In the figure, when there is a demand of a reference information input from an accounting section terminal, CPU of a check person terminal reads a format as which input is filled in from a reference information database. And a read format is displayed on a display device and it waits for an input from input devices, such as a keyboard.

[0104]And if an input which led an input device from a check person is made, this input will be memorized in a reference information database.

[0105]Drawing 24 is a process flow figure of an approving person terminal. If reception of operating-experience information is inputted into waiting and this on an approving person terminal after transmission of operating-experience information from a user's terminal or a check person terminal is made first, reference information will be read and this reference information will be expressed as an approving person terminal. Next, if a grant input of information that it recognizes is made with this approving person terminal, it will wait for a transmission request from an employment person server, and this information that it recognizes will be transmitted to an employment person server. On the other hand, if there is a transmission request of correction-instructions information from a check person terminal or a user's terminal, correction-instructions information will be transmitted to a check person terminal or a user's terminal.

[0106]Drawing 25 is a flow chart showing the input procedure of reference information in an approving person terminal. In the figure, when there is a demand of a reference information input from an accounting section terminal, CPU of an approving person terminal reads the format as which input is filled in from a reference information database. And the read format is displayed on a display device and it waits for the input from input devices, such as a keyboard.

[0107]And if the input which led the input device from an approving person is made, this input will be memorized in a reference information database.

[0108]Drawing 26 is a flow chart showing procedure with an approving person terminal in an employment person server. As shown in the figure, CPU of an employment person server will memorize reception of recognized operating-experience information from an approving person terminal to a recognized operating-experience information database, if waiting and this are received.

[0109]Next, if an expense processing demand of recognized operating-experience information is inputted from the exterior (reception), the recognized operating-experience information concerned will be transmitted to an external expense processing system.

[0110]Drawing 27 is a flow chart showing procedure with an accounting section terminal in an



employment person server. As shown in the figure, CPU of an employment person server will memorize reception of an expense processing demand [ terminal / accounting section ] to a recognized operating-experience information database, if waiting and this are received. And if there is a demand from an accounting section terminal to this recognized operating-experience information database, the information corresponding to the demand concerned will be replied to an accounting section terminal. When this demand is an expense processing demand, processing based on accounting expense processing is performed.

[0111]Drawing 28 is a process flow figure when there is a sampling demand in an accounting section terminal. CPU of an accounting section terminal will access the input of sampling directions from an accounting section person in charge at an employment person server, if waiting and this are received, and it samples arbitrary information from a recognized operating-experience information group (it extracts). And the sampled recognized operating-experience information is sampled and it memorizes to an information database. And this sampling information is displayed on an accounting section terminal.

[0112]Drawing 29 is a process flow figure in the case of inputting judgement information in an accounting section terminal. In an accounting section terminal, when there is an input of judgement information to said sampling information by an accounting section person in charge, the judgement information concerned is sampled and it memorizes to an information database.

[0113]Next, when there is a Request to Send of the judgement information concerned from a check person terminal, this judgement information is transmitted to a check person terminal with a demand.

[0114]

[Work example 2]Drawing 30 is a fundamental concept figure showing a 2nd embodiment (embodiment 2) of this invention. The point that this example 2 supports every responsibility entity from an accounting function to the cost approving person of the spot in addition to the fundamental concept of drawing 8 is the feature.

[0115]That is, from the database which "the employment person of expense processing" manages, the "accounting function" which is a specialist acquires "the on-site management support information" which is an accounting know how, and feeds back as "support for every responsibility entity" to "the approving person of cost" of the spot.

[0116]According to this example, management of the section conclusion by the other self with the accounting specialist's knowledge in the spot will be performed as a result, and the large accounting delegation of power from an accounting function is made simultaneously. An "accounting section" is wide opened from the support function business of a check and correction of accounting processing by this, and comes to be able to do a power shift to more strategic business by it.

[0117]Drawing 31 is a hard block figure of the "accounting section terminal" of this example. - which "an on-site management support information database" is a database which memorizes arbitrary "on-site management support information" which the "accounting section terminal" acquired from the "employment person server", and has the function to memorize the "judgement information" over "the on-site management support information" written in at the "accounting section terminal" [0118]Since it is the same as that of the user's terminal of drawing 10 in the above-mentioned Embodiment 1 in the figure about the function of MM input output section, operation part, a memory part, the communications department, a database manager, etc., explanation is omitted.

[0119]Drawing 32 is a functional block diagram of the accounting section terminal of this

example 2, and drawing 33 shows this function in a process flow figure. As shown in the figure, an accounting section terminal will notify this to an employment person server, if a demand of on-site management support information is inputted from an accounting section person in charge. [0120]An employment person server extracts the information which should turn into support information in on-site management out of a recognized operating-experience information group to said demand, and transmits this to an accounting section terminal.

[0121]At an accounting section terminal, if this information is received, it will memorize to an on-site management support information database. And this management support information is displayed through a display device.

[0122]If the accounting section person in charge who referred to this management support information inputs judgement information, this judgement information will be transmitted to an approving person terminal while an on-site management support information database memorizes.

[0123]Thus, in this example 2, since on-site management support information can be given from an accounting section terminal to an approving person terminal, as a result, management of a section conclusion by the other self with an accounting specialist's knowledge in the spot will be performed, and a large accounting delegation of power from an accounting function is made simultaneously. An "accounting section" is wide opened from support function business of a check and correction of accounting processing by this, and comes to be able to do a power shift to more strategic business by it.

[Effect of the Invention]According to this invention, so that the business in connection with accounting can be completed autonomously on the spot, That is, construction of the system which supports other self training of the accounting specialist for realizing "on-site accounting" is attained, and the supporting system with which an accounting section can concentrate on the field of "administrative accounting" originally demanded as the result can be realized.

---

## CLAIMS

---

[Claim(s)]

[Claim 1]An on-site accounting system comprising:

A user's input means to input a cost input as operating-experience information.

A verifying means which outputs confirming processing or correction instructions to operating-experience information inputted by said user's input means.

Operating-experience information from said user's input means.

A recognition means to receive confirming processing information from said verifying means, and to output to an investment instrument by making said operating-experience information into recognized operating-experience information.

[Claim 2]Said on-site accounting system which it has an accounting supporting means connected with said investment instrument in Claim 1, and this accounting supporting means extracts operating-experience information accumulated in said investment instrument, judges this operating-experience information, and notifies this decided result to said verifying means at least.

[Claim 3]An identification terminal characterized by comprising the following which checks an inputted operating experience, an approving terminal which recognizes said operating

experience, and a user's terminal connected with an accounting section terminal installed in an accounting section.

A means to display a screen to which a cost input is urged.

A means to input an operating experience according to said display.

A means to output an inputted operating experience to said identification terminal or an approving terminal.

A means to which correction-instructions information received from said identification terminal or an accounting section terminal is displayed, and an input of fix information text is urged, and a means to transmit inputted fix information text to said verifying means or an accounting section terminal.

[Claim 4] A check person terminal connected with a user's terminal characterized by comprising the following which inputs an operating experience, an approving terminal which recognizes said operating experience, and an accounting section terminal installed in an accounting section.

A means to display with reference information which received operating-experience information inputted with said user's terminal, and received this from said accounting section terminal.

A means to receive a check or correction instructions to said displayed operating-experience information.

A means to transmit confirmed information received above to an approving terminal.

A means to reply correction instructions received above to said user's terminal.

[Claim 5] A user's terminal characterized by comprising the following which inputs an operating experience, an identification terminal which checks said operating experience, and an approving terminal connected with an accounting section terminal installed in an accounting section via an employment server.

A means to display with reference information which received operating-experience information from a user's terminal or a check person terminal, and received this from said accounting section terminal.

A means to receive recognition or correction instructions to said displayed operating-experience information.

A means to transmit it in order to store up recognition information received above in a recognized operating-experience information database which said employment server has.

A means to reply correction instructions received above to said user's terminal or a check person terminal.

[Claim 6] An employment server connected with an approving terminal which recognizes an operating experience characterized by comprising the following inputted with a user's terminal, an accounting section terminal installed in an accounting section, and an external accounting processing system.

An accumulation means which receives operating-experience information received from an approving terminal, and accumulates this.

A means to read operating-experience information from said accumulation means, and to direct accounting processing to an accounting processing system.

A means to transmit predetermined operating-experience information to said accounting section terminal with the directions from said accounting section terminal for a judgment in an accounting section.

[Claim 7]An identification terminal which checks an operating experience characterized by comprising the following inputted with a user's terminal, and an accounting section terminal connected with an employment server provided with accumulation information which accumulated said operating experience.

A means to receive said employment server, to shift and to direct extraction of that operating experience.

A means to sample an operating experience which received from an employment server based on said directions, and to accumulate as information.

A means to receive an input of a judgment to said sampled information.

A means to transmit a received decided result to a check person terminal.

[Claim 8]A user's input means to be a system for realizing on-site accounting which completes business in connection with accounting autonomously on the spot, and to be installed at the spot and to input a cost input as operating-experience information, A verifying means which outputs confirming processing or correction instructions to operating-experience information which was similarly installed at the spot and was inputted by said user's input means, Similarly it is installed at the spot and operating-experience information from said user's input means and confirming processing information from said verifying means are received, A recognition means to output said operating-experience information as recognized operating-experience information, An investment instrument which is installed outside the spot and accumulates said recognized operating-experience information, Consist of an accounting section terminal installed in an accounting section outside the spot, and an inputted operating experience, Notify a check person and an approving person who are the accounting other self, and a check person notifies a user of this, when correction instructions occur, Notify an approving person, when there are no correction instructions, and an approving person notifies recognized operating-experience information to an employment server, An on-site accounting system which supports a check person who is the accounting other self by an accounting person in charge extracting arbitrarily operating-experience information accumulated in this employment server, evaluating it, and notifying said check person of this evaluation result.

[Claim 9]It is the method of realizing on-site accounting which completes business in connection with accounting autonomously on the spot, A check person and an approving person who are the accounting other self are notified of an operating experience inputted by a user's input means installed at the spot, A check person notifies a user of this, when correction instructions occur, and an approving person is notified when there are no correction instructions, An on-site accounting realization method which supports a check person who is the accounting other self by said approving person notifying recognized operating-experience information to an employment server, and an accounting person in charge extracting arbitrarily operating-experience information accumulated in this employment server, evaluating it, and notifying said check person of this evaluation result.